

## ダイオキシン吸着用活性炭の測定例（その2） （オートポア 9420，ASAP-2010M）

ダイオキシン吸着用活性炭の測定例（その1）でオートポア 9420（水銀圧入法）の測定例をご紹介しましたが、オートポア 9420（水銀圧入法）の測定下限は3nmです。

高速比表面積/細孔分布測定装置ASAP-2010形マイクロポアシステムを使用して3nm以下の細孔分布測定を行いました。Fig.1 にオートポア 9420（水銀圧入法）の測定結果を示し、Fig.2 にASAP-2010M の測定結果のBETプロットを示しました。Fig.3 にASAP-2010M の測定結果の微分細孔分布を示しました。

Fig.3 の測定結果から細孔のピークが0.8nm 付近に存在するのが分かります。このように測定する細孔径によって装置の選択が必要です。マイクロポア領域はガス吸着法が適しています。

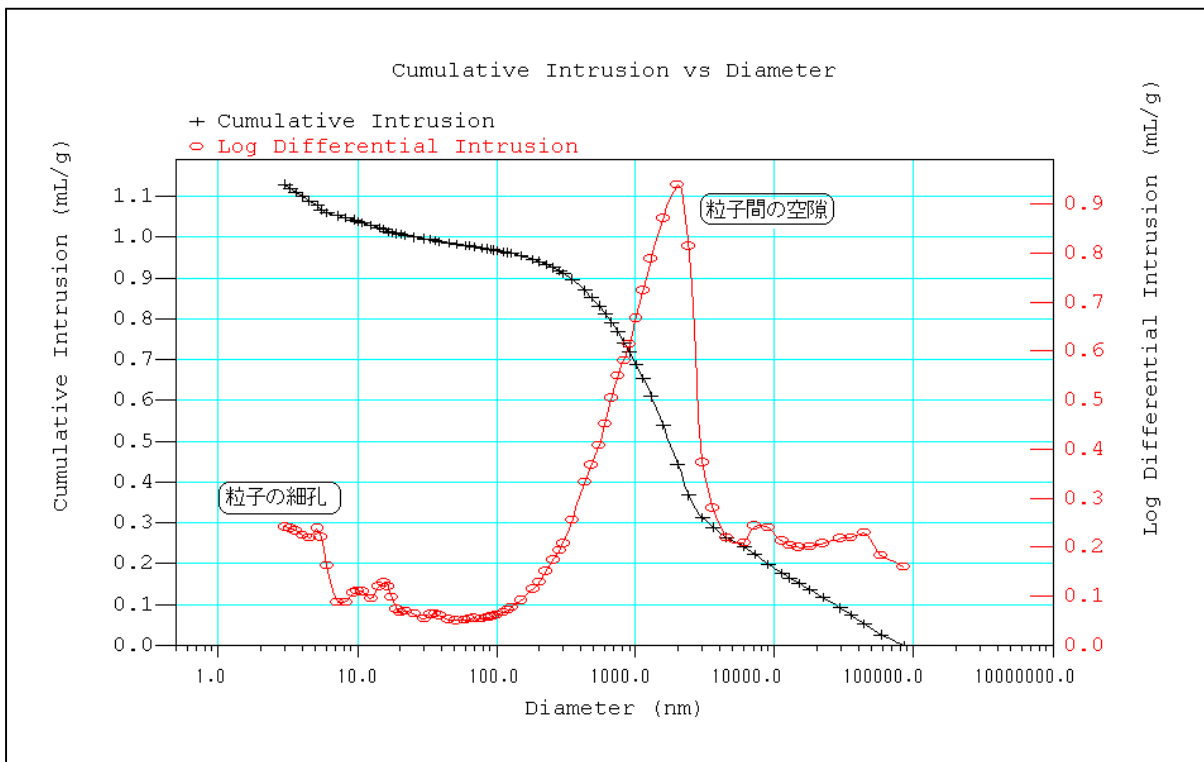


Fig.1 オートポア 9420（水銀圧入法）の細孔分布測定例

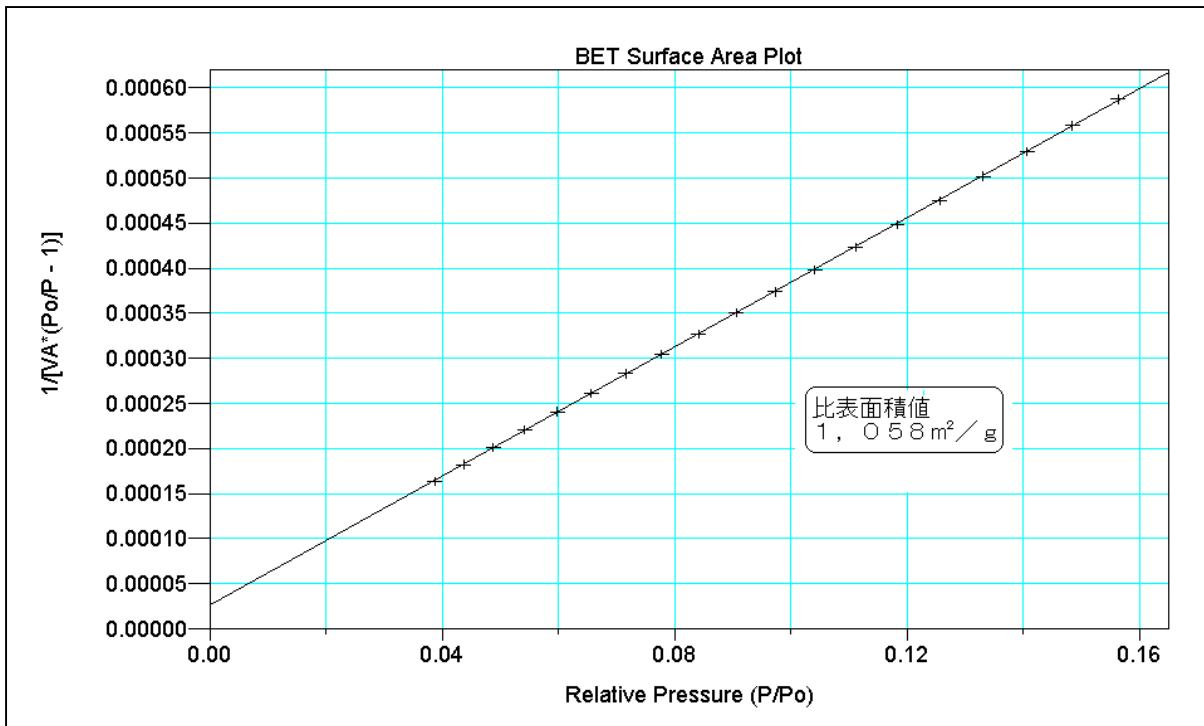


Fig.2 A S A P - 2 0 1 0 MによるB E Tプロット図

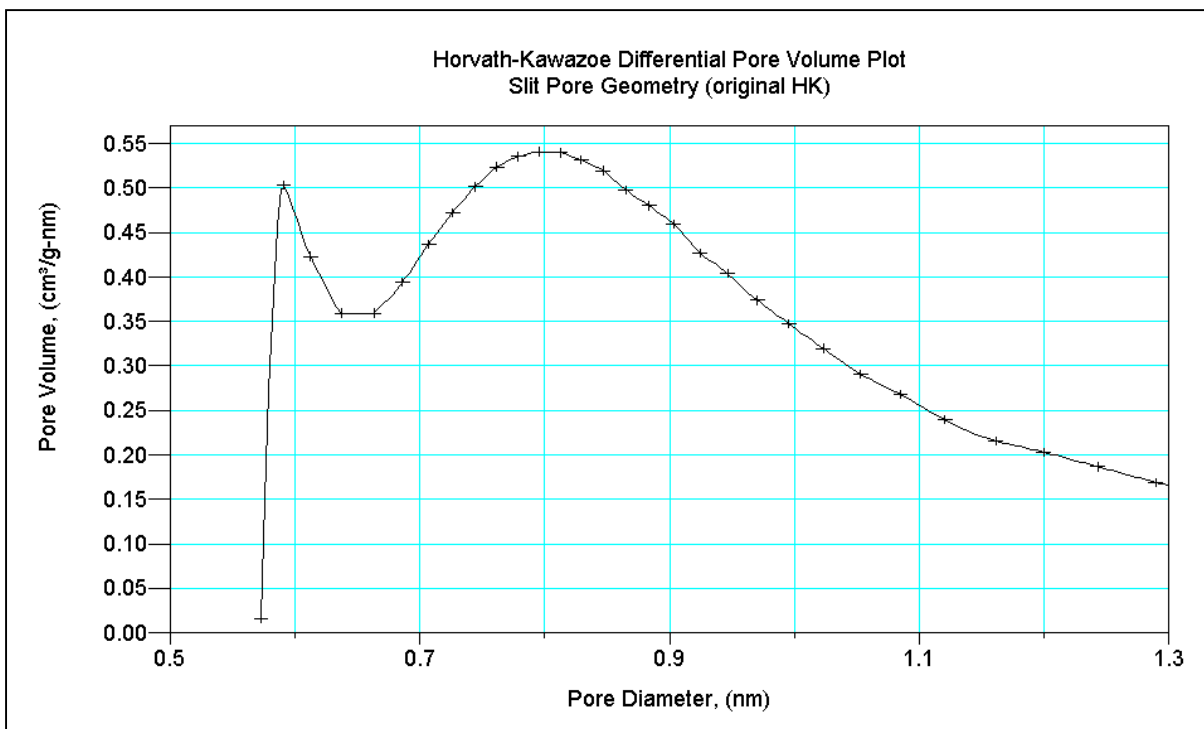


Fig.3 A S A P - 2 0 1 0 Mによる微分細孔分布図